



## 2023年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年5月11日

上場会社名 川岸工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5921 URL <http://www.kawagishi.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金本秀雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 影山浩一 (TEL) 04-7143-1331  
 四半期報告書提出予定日 2023年5月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年9月期第2四半期の業績 (2022年10月1日~2023年3月31日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第2四半期	13,151	17.4	834	△11.3	976	△8.7	752	9.7
2022年9月期第2四半期	11,200	34.6	941	2.0	1,069	6.3	685	30.0
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年9月期第2四半期	259.15		—					
2022年9月期第2四半期	236.95		—					

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年9月期第2四半期	32,727	26,347	80.5
2022年9月期	30,766	25,718	83.6

(参考) 自己資本 2023年9月期第2四半期 26,347百万円 2022年9月期 25,718百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2023年9月期	—	0.00	—	—	—
2023年9月期(予想)	—	—	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年9月期の業績予想 (2022年10月1日~2023年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	△4.8	750	△39.6	900	△38.6	630	△33.8	216.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年9月期2Q	3,000,000株	2022年9月期	3,000,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2023年9月期2Q	91,175株	2022年9月期	101,467株
------------	---------	----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年9月期2Q	2,903,705株	2022年9月期2Q	2,895,095株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
3. 補足情報	8
受注及び売上の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、エネルギーや原材料価格の高騰が引続き企業の収益を圧迫し、製造業の景況感は悪化が続きました。一方で、新型コロナウイルス対策の行動制限が緩和されたことや訪日外国人の増加が追い風となり、対個人サービスを中心に非製造業の景況感では改善がみられました。依然として、世界的な金融引き締め継続や不安定な国際情勢を背景に、海外経済減速による輸出の低迷が製造業の収益に強く影響しています。原材料価格の上昇には一服感がみられるものの価格転嫁は追いついておらず、引続きコスト高が業況改善の重石となり、景気の先行きに対しては慎重な見方が大勢を占めております。

当業界におきましては、2023年の下期以降に集中している都市部の再開発事業など大型工事案件が徐々に着工し、鉄骨需要は堅調に推移しております。しかしながら、原材料や人件費の高騰などの影響により、中小工事案件では建築主が予算の見直しを余儀なくされ、先延ばしや中止も散見されています。エネルギー価格および鋼材、副資材の原材料価格は引続き高水準で推移しており、依然として価格転嫁は大きな課題となっております。また、高炉の廃止・停止に伴う鋼材調達期間の長期化、大型工事案件の集中による製造体制の整備など課題は山積みで、当社を取り巻く経営環境は厳しい状況が続いております。

このような環境のなか、当社は受注活動に鋭意努力しましたが、当第2四半期の受注高は、前年同四半期比43.1%減の9,353百万円となりました。

完成工事高は、大型物件の完成及び工場稼働率の向上等により前年同四半期比17.4%増の13,151百万円となりました。

損益面については、鋼材価格やエネルギー関連の高騰の影響を受けましたが、大型物件の完成及び工場稼働率の向上等により、営業利益は834百万円（前年同四半期比11.3%減）、経常利益は976百万円（前年同四半期比8.7%減）となりました。なお、四半期純利益は、子会社を吸収合併したことによる抱合せ株式消滅差益74百万円を計上した事により752百万円（前年同四半期比9.7%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債、純資産の状況

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末の30,766百万円から32,727百万円と1,961百万円増加しました。その主な要因は、現金預金が減少したものの、受取手形・完成工事未収入金等、材料貯蔵品及び投資有価証券が増加したことによるものであります。

総負債は、工事未払金等の増加により、前事業年度末比1,331百万円増加し6,379百万円となりました。

純資産は、利益剰余金等の増加により、前事業年度末比629百万円増加し26,347百万円となりました。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ5,110百万円減少し、1,751百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動の結果、減少した資金は4,473百万円(前年同四半期は486百万円の増加)となりました。これは、売上債権の増加等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動の結果、減少した資金は404百万円(前年同四半期は105百万円の減少)となりました。これは、投資有価証券の取得及び有形固定資産の取得による支出等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動の結果、減少した資金は232百万円(前年同四半期は239百万円の減少)となりました。これは、配当金の支払による支出等によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年9月期の決算予想につきましては、2022年11月14日に公表しました業績予想から変更しておりません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年9月30日)	当第2四半期会計期間 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	6,793,722	1,761,884
受取手形・完成工事未収入金等	14,835,493	21,265,627
材料貯蔵品	539,313	885,123
未収入金	16,198	13,200
その他	66,961	58,211
流動資産合計	22,251,688	23,984,047
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	2,101,787	2,084,743
機械・運搬具(純額)	1,180,296	1,133,112
土地	3,452,674	3,452,674
その他(純額)	47,526	61,422
有形固定資産合計	6,782,283	6,731,952
無形固定資産		
	38,625	34,392
投資その他の資産		
投資有価証券	1,277,068	1,597,013
その他	443,410	406,948
貸倒引当金	△26,498	△26,598
投資その他の資産合計	1,693,980	1,977,364
固定資産合計	8,514,890	8,743,709
資産合計	30,766,578	32,727,757
負債の部		
流動負債		
工事未払金	3,753,852	5,015,367
未払法人税等	306,528	324,787
工事損失引当金	35,169	29,370
賞与引当金	146,498	308,675
その他	521,380	404,244
流動負債合計	4,763,429	6,082,444

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年9月30日)	当第2四半期会計期間 (2023年3月31日)
<b>固定負債</b>		
退職給付引当金	205,018	208,207
その他	79,520	89,257
固定負債合計	284,539	297,464
<b>負債合計</b>	<b>5,047,968</b>	<b>6,379,909</b>
純資産の部		
<b>株主資本</b>		
資本金	955,491	955,491
資本剰余金	589,380	597,066
利益剰余金	24,077,824	24,598,424
自己株式	△190,408	△171,162
株主資本合計	25,432,286	25,979,818
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	286,322	368,030
評価・換算差額等合計	286,322	368,030
純資産合計	25,718,609	26,347,848
<b>負債純資産合計</b>	<b>30,766,578</b>	<b>32,727,757</b>

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2021年10月1日 至2022年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自2022年10月1日 至2023年3月31日)
完成工事高	11,200,999	13,151,030
完成工事原価	9,802,613	11,899,833
完成工事総利益	1,398,386	1,251,197
販売費及び一般管理費		
役員報酬	66,204	71,990
従業員給料手当	180,163	165,438
退職給付費用	5,690	4,809
株式報酬費用	10,022	10,986
法定福利費	32,350	30,725
福利厚生費	5,333	3,718
修繕維持費	2,531	2,855
事務用品費	5,487	5,488
通信交通費	15,956	16,650
動力用水光熱費	2,353	2,406
調査研究費	1,685	221
貸倒引当金繰入額	70	—
交際費	3,794	3,422
地代家賃	10,851	10,893
減価償却費	6,881	8,820
租税公課	61,820	43,041
保険料	3,374	3,026
雑費	42,703	31,917
販売費及び一般管理費合計	457,274	416,412
営業利益	941,111	834,784
営業外収益		
受取利息	13	12
有価証券利息	—	1,718
受取配当金	16,816	15,766
不動産賃貸料	38,799	38,533
鉄屑売却益	63,955	75,277
その他	15,455	20,188
営業外収益合計	135,040	151,496
営業外費用		
支払利息	375	—
賃貸費用	4,426	4,419
固定資産解体費用	323	3,640
その他	1,391	1,723
営業外費用合計	6,517	9,783
経常利益	1,069,634	976,496
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	—	74,713
特別利益合計	—	74,713
税引前四半期純利益	1,069,634	1,051,210
法人税等	383,647	298,727
四半期純利益	685,987	752,482

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	1,069,634	1,051,210
減価償却費	222,896	230,311
株式報酬費用	10,022	10,986
抱合せ株式消滅差損益(△は益)	—	△74,713
貸倒引当金の増減額(△は減少)	70	99
工事損失引当金の増減額(△は減少)	31,182	△5,798
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,256	993
受取利息及び受取配当金	△16,829	△17,497
支払利息	375	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,022,305	△6,430,134
その他の棚卸資産の増減額(△は増加)	△272,141	△345,810
仕入債務の増減額(△は減少)	572,887	1,277,758
未成工事受入金の増減額(△は減少)	5,526	15,241
その他	79,141	79,029
小計	681,715	△4,208,322
利息及び配当金の受取額	16,829	17,092
利息の支払額	△375	—
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△211,745	△281,852
営業活動によるキャッシュ・フロー	486,423	△4,473,082
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△99,712	△182,895
有形固定資産の除却による支出	—	△3,640
無形固定資産の取得による支出	△1,804	△15,666
投資有価証券の取得による支出	△3,840	△203,229
貸付けによる支出	△70	△99
その他	152	815
投資活動によるキャッシュ・フロー	△105,275	△404,716
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	1,250,000	—
短期借入金の返済による支出	△1,250,000	—
自己株式の取得による支出	△202	△212
配当金の支払額	△230,803	△230,751
その他	△8,300	△1,254
財務活動によるキャッシュ・フロー	△239,305	△232,217
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	141,842	△5,110,017
現金及び現金同等物の期首残高	6,279,845	6,793,722
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	68,179
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,421,687	1,751,884



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算方法)

税金費用については、当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、今後の当社の業績に与える影響が軽微なものと仮定し、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積もりを行っております。

なお、前事業年度の有価証券報告書に記載した内容から、重要な変更はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 受注及び売上の状況

## ① 受注状況

## イ. 受注高

製品別	前第2四半期累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)			当第2四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)			前事業年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)		
	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	44,296	14,885,788	90.5	19,972.2	9,014,280	96.4	90,048	32,225,234	92.5
プレキャスト コンクリート	15,956	1,558,410	9.5	2,149	339,561	3.6	25,881	2,597,836	7.5
合計	—	16,444,199	100.0	—	9,353,841	100.0	—	34,823,070	100.0

## ロ. 受注残高

製品別	前第2四半期累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)			当第2四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)			前事業年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)		
	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	55,180	19,088,740	92.1	54,997	22,796,512	93.2	69,902	26,148,734	92.5
プレキャスト コンクリート	16,608	1,647,637	7.9	16,961	1,672,813	6.8	21,172	2,117,780	7.5
合計	—	20,736,377	100.0	—	24,469,325	100.0	—	28,266,514	100.0

## ② 売上実績

製品別	前第2四半期累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)			当第2四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)			前事業年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)		
	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	32,385	10,580,849	94.5	34,225	12,366,502	94.0	63,416	20,860,300	94.6
プレキャスト コンクリート	7,260	620,149	5.5	6,360	784,528	6.0	12,620	1,189,433	5.4
合計	—	11,200,999	100.0	—	13,151,030	100.0	—	22,049,733	100.0